

(様式1)

## 平成23年度 第4次総合計画進捗状況表

### 1 政策一施策

都市像	05 人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市		
政策	01 産業の振興		
施策	05 物流と交流の機能充実を図る		
めざす内容	那覇港および那覇空港は沖縄県の物流・交流拠点施設であり、市民生活や経済活動を支えています。日本各地はもとより、アジア・太平洋諸国に向けた玄関口として、関係機関と連携しながら、機能の高度化と効果的な活用を推進していきます。		
<b>施策の取り組みの柱と方針</b>			
1 那覇港の機能拡充に関する那覇港管理組合などとの連携 ○国際物流関連産業の集積する港湾機能の機能充実や国際クルーズ船バースの整備など、競争力のある国際水準のサービスの提供や、国内外に対するポートセールス(PR)に連携して取り組みます。 ○既設ふ頭(泊・新港・那覇・浦添の各ふ頭)の再編・利用転換について連携して取り組んでいきます。 ○台風や地震などの災害時においても、安全、確実な国際流通港湾機能や国際クルーズ船基地機能が確保されるよう、防波堤や耐震岸壁、港口の整備について協力していきます。			
2 那覇空港拡充整備と物流・交流機能の強化に関する国・県などとの連携 ○アジア・太平洋地域における国際的なハブ空港としての路線網拡充、航空旅客需要の増加に対応した空港拡充、狭隘化した国際線旅客ターミナルビルなどの施設整備について、関係機関への働きかけと連携を図っていきます。			
3 空港・港湾・市街地を結ぶ交通体系の充実 ○関係機関と連携して、市街地との交通連結、空港・港湾を結ぶ円滑な交通を確保するため交通体系の充実を図ります。			
4 自然環境の保全 ○貴重な自然環境に留意しながら、人と自然が共存できるような海浜環境の保全を図ります。			
施策担当課	所 属 (部・課)		
	主管課	企画調整課	関連課

### 2 成果指標の実績とめざそう値

指標名及び指標番号	単位	現状値	2010	2012	2017	指標の意図・説明
			H22年	H24年	H29年	
79 那覇空港拡充整備	状況	総合的調査で国・県と連携を推進中(2007)	関係機関と連携	事業実施に向け国・県と連携し推進	事業中	航空物流における機能充実を示す指標です。 沖縄振興計画が終了する2011年度までには那覇空港拡張整備事業に着手できるよう、国・県と連携して取り組みます。
	取得方法または出典など	沖縄振興計画。				
H22年度実績に対するコメント または指標値の把握が困難な場合はその理由	国際的なハブ空港として、物流拠点の形成や航空旅客需要の増加に対応した那覇空港の拡充整備について、国・県や関係市町村、経済界など連携の早期整備に向け取り組んでいる。 平成22年度は事業者である国において滑走路増設の環境アセスメントに着手した。(方法書策定、冬季現況調査の実施)					

### 3 今後の展開方針

平成23年度は、環境アセスメント(春・夏・秋の現況調査、予測、評価)を行う。(平成25年度までの予定) 平成25年度末、滑走路増設工事着手予定。
---